

I、近代国家の成立 5. 近代産業の発展

日清・日露戦争の時期から日本は工業が盛んになりました。^{ざいばつ}財閥と呼ばれる政治家と結びついた一族が経済を左右しました。

工業の発展のなかで労働問題や公害問題も起きてきました。衆議院議員の^{たなかしょうぞう}田中正造は、足尾銅山の公害問題を解決するため、明治天皇に直接訴えるなど、活躍しました。幕末以来、輸出の中心であった生糸(絹糸)は、貧しい農民出身の女工と呼ばれた若い女性によって生産されましたが、その環境は非常に厳しいものでした。また、幕末には大量に輸入していた綿糸や綿織物は、明治時代後半には輸出へと転換していきましたが、ここでも女工たちの厳しい労働がありました。

日露戦争の時には、歌人の^{よさのあきこ}与謝野晶子が反戦を願って弟に贈った「君死にたまふことなかれ」という詩を発表しました。また^{こうとくしゅうすい}幸徳秋水らは『平民新聞』を発刊し、戦争に反対しました。しかし、1910年、政府は^{たいぎやくしげん}幸徳秋水らが天皇暗殺を計画したとして、大量逮捕、12名を死刑にするという大逆事件が発生しました。

a. 産業革命

①松方財政 = 超均衡財政(歳入 > 歳出)による正貨の蓄積

- ・[1 **官営事業払下げ**] → [2 **政商**] らによる優良 [3 **鉱山**] 獲得 = [4 **財閥**] 形成へ
三井・三菱・古河ら
- ・[5 **銀本位**] 制の確立 = [6 **貿易**] 貿易の活発化(輸出超過に)、[7 **物価**] の安定
産業の活発化すすむ



②日本における[8 **産業革命**]の開始

- ・1886 ~ 89 紡績・鉄道分野中心に[9 **会社設立ブーム**] 発生 = 民間資本の発達
- ・機械(←[10 **欧米からの輸入**])がおおい始)生産の本格的な使用開始

③日清戦争の勝利 → 大量の[11 **賠償金**]の獲得

ア) 軍備拡張 → [12 **軍需**] 産業・重工業の育成をめざす → [13 **製鉄**] 業、造船業など育成
三菱長崎造船所の成長 1901 [14 **官営八幡製鉄所**] 設立

イ) [15 **金本位**] 制の確立・・・貨幣価値の安定、貿易の活発化

グローバルスタンダードに

ウ) 産業への大量に資金提供 → 製糸業や綿紡績業での機械化、工場規模の拡大進む



産業革命のいっそうの進行 = [16 **資本主義**] の本格的成立

④[17 **輸入**] 超過型の貿易構造

輸入・・・[18 **綿花**] などの原料品、[19 **機械**] や[20 **鉄**] などの重工業製品、軍需物資

b. 工業の発展

①綿織物業の回復 = 21 **輸入綿糸** 利用・飛び梭の手織機を使用した 22 **農村工業** の発達

→ 綿糸への需要拡大 → 国内の[23 **綿紡績**] 業の発展へ = 機械制・大規模生産の開始

1883 大阪紡績会社設立

綿糸… 1890 輸入超過から[24 輸出超過]へ→[25 中国][26 朝鮮]への輸出増



日露戦争後 [27 自動織機]による綿織物業の発展→大型織機による大工場

小型国産織機(豊田自動織機など)→農村での[28 小工場]設立

② [29 製糸]業・絹織物業…欧米向け[30 輸出]産業の中心

[31 手動]の座繰製糸→[32 器械製糸]の小工場に→1909 世界最大の生糸輸入国に

③民間鉄道の設立→[33 華族]、さらに地主・商人らによる鉄道会社設立ブームに

1881 日本鉄道会社 1889 官営東海道線全通



1906 [34 鉄道国有化]法で主要幹線の民間鉄道を国有化

④日露戦争後

ア)膨大な[35 債務]の存在, 軍備拡大(師団増設問題)→[36 軍事]費増加

1906[37 鉄道国有化]令 主要幹線の民間鉄道を買収し国有化→民間資金の増加

イ)重工業([38 製鉄業]、軍需産業)の発達

官営八幡製鉄所の生産軌道に、造船・機械工業も一定の水準に

ウ)繊維業の発展

綿紡績業=大企業による独占的生産→[39 海外市場]を求め、朝鮮や満州に進出

→中国市場などでの(a)アメリカ・イギリスとの対立激化

製糸業→[40 アメリカ]市場が中心、輸出規模は世界最高に

イ)[41 財閥]の巨大化→経営の多角化=[42 コンツェルン]形態をとる

株式所有を通してさまざまな分野の企業を支配

⑤日露戦争後、経済における[43 植民地]や勢力圏の役割増大

・原料、食料の輸、移入([44 米]→朝鮮・台湾、大豆粕→「満州」、[45 砂糖]→台湾)

朝鮮、[46 産米増殖]運動の進行=朝鮮からの食料「強奪」

・[47 綿布]など工業製品の移出